



佐藤 高 清 議員

## 農業関係書類（調査書・申請書）の一元化を

**質** 佐藤高清算員

毎年、農家に配布される農業委員会・水田農業推進協議会・農協・農業共済組合からの調査票や申込書は、各地区の生産組合長（支部長）に取りまとめが依頼され大変苦労しています。

これらの書類は共通する内容が多いことから、個人情報保護法等を十分に考慮して、関係機関の連携の下で一元化を図ることはできませんか。

## 調査期日の違いはあるが調整を図る

**答** 早川農政課長

農業委員会の調査書類や農業共済組合の申込書はそれぞれ期日が定められており、水田農業推進協議会の書類や農協の委託申込書の時期も違いがあります。

今後、水田農業推進協議会・農協等を中心に、支部長や農業者の理解が得られるように調整を図ります。

## 十四山地区の市街化区域への編入は

**質** 佐藤高清算員

十四山地区では、農業者の高齢化や農業離れが加速し、優良農地の保全や担い手の育成確保も難しく、農業者を取り巻く環境は非常に厳しくなっており、市街化区域への編入を期待する声が出ています。市街化区域を見直す意向はありませんか。

## 見直しの時期までに県等に要望する

**答** 川瀬市長

市街化区域に編入できる

区域は、区画整理などで市街地整備が行われ、既成市街地との連担性が考慮された地区に限られますが、長期的・総合的に判断するため「まちづくり委員会」を設置し、新市総合計画の策定に反映していきたいと考えています。

今後は新市総合計画や都市計画マスタープランの中に土地利用構想を策定して、市街化区域の見直しの時期までに調整し、国・県へ要望していきます。

## 県道名古屋十四山線の延伸を

**答** 服部開発部長

県道名古屋十四山線については、善太橋から市役所前の市道平和通線までの約6km区間のうち、県道子宝新田佐屋線から西の市道区間約2km弱を県道に昇格していただき、都市計画道路日光大橋西線と一体的な整備を考えており、県に対して事業の推進を強く要望しているところです。

**質** 佐藤高清算員

県道名古屋十四山線は、現在、大山地区で止まっていますが、この道路を平島地区まで延伸すれば、弥富地区の住民が名古屋市へ向かう利便性が向上し、十四山地区の住民も市役所・海南病院まで混雑する国道1号や細い道を通らなくて済むようになります。

県道名古屋十四山線の延伸について、どのようにお考えですか。

## 県に事業の推進を強く要望している



▶ 県道名古屋十四山線